

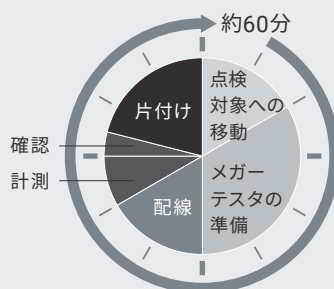
# COMPASS vol.15

## モータ絶縁抵抗の点検業務で このようなお悩みはありませんか？

### 点検業務の負担軽減 保全ご担当者様

01

絶縁劣化の進行が速いので、点検頻度を上げたい。しかし、点検に時間がかかるうえ、点検対象も多くて、頻度を上げられない。人手に頼る点検工数を削減して、効率的にメンテナンスしたい



点検に時間がかかる！  
(オムロン自社工場での点検作業例)



点検対象が多い！  
(装置内に複数個×装置複数台)

### 事故の防止 保全ご担当者様

02

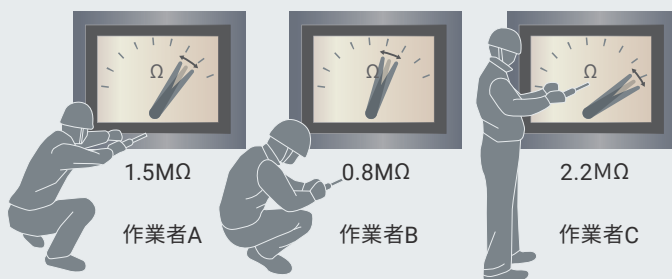
人手による作業なので、感電などの事故を起こすリスクがある



### 安定した絶縁抵抗の測定 保全ご担当者様

03

ノウハウがない場合、作業者によって計測タイミングが異なり、計測値にばらつきが出る



これらのお悩みの解決を  
オムロンの絶縁抵抗監視機器がサポートします

絶縁抵抗監視機器 **K7GE-MG**

本商品はテスト機貸し出しサービス(無料)があります。  
ご利用の際は、営業員にお申し付けください。  
Webでのお申し込みはこちらから>>

K7GE テスト機貸出サービス

Q 検索



詳細は裏面をご覧ください

# 01 ▶ 絶縁抵抗の自動計測で点検業務の負担を軽減

モータ絶縁抵抗の点検をK7GEで自動化。再現性の高い計測で計測頻度を上げることができます。計測したデータは専用ツールなどによりリモートでも収集・分析可能。絶縁劣化を傾向監視することで効率的にメンテナンスできます

自動化で点検時間はわずか2分に!

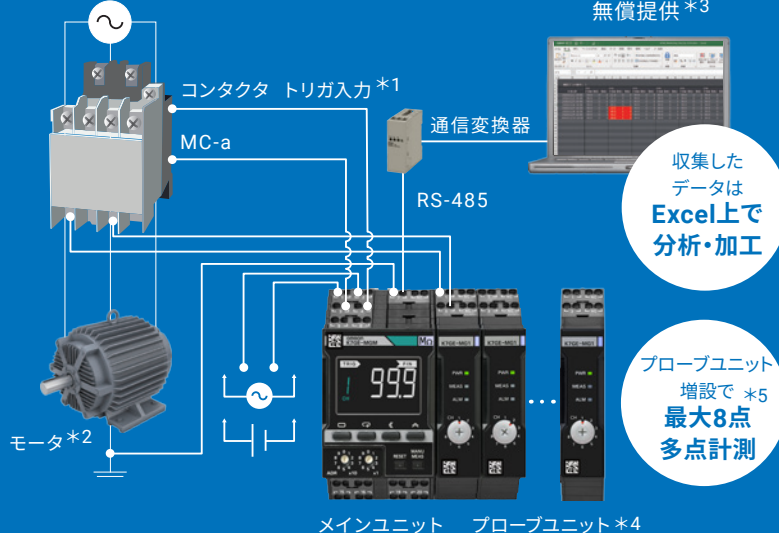
既存設備に後付け・設置が簡単



さらにネットワーク接続で遠隔地からでもデータの把握が可能

接続例

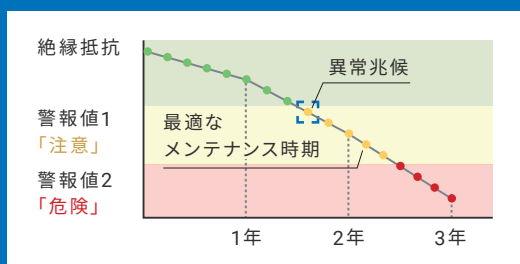
データ収集ツールを無償提供\*3



収集したデータはExcel上で分析・加工

プローブユニット増設\*5  
最大8点  
多点計測

最適なメンテナンス時期が分かる!



コンタクタの補助接点信号などがトリガ入力されることで、絶縁抵抗を自動計測/記録。高頻度の計測により、絶縁抵抗の傾向監視が可能

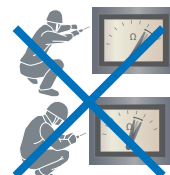
メインユニット プローブユニット\*4

注: ユニット間はコネクタで接続。工具は不要です

## 安全で再現性の高い計測を実現

02 ▶ 配線変更のない自動計測なので、感電リスクがありません

03 ▶ 熟練者のノウハウをパラメータ化し、安定した計測タイミングが設定できるため、再現性の高い計測が可能です



一度設置すれば、配線変更不要

▶ 感電リスクなし

パラメータ化

▶ 経験の違いによる計測差なし

\*1. モータ電源がOFFになり、コンタクタの補助接点信号がK7GE-MGにトリガ入力されると計測を開始します。\*2. サーボモータ、DCモータ、単相/三相インダクションモータなどモータ全般(容量制限なし)が計測対象です。\*3. ダウンロードはこちら [https://www.fa.omron.co.jp/k7ge\\_tool](https://www.fa.omron.co.jp/k7ge_tool) ダウンロードにはI-Webメンバーズに会員登録が必要です。計測データを起点とした現場データ活用サービス「i-BELT」もご提案可能です。営業員にお問い合わせください。\*4. メインユニットとプローブユニットは個別に購入いただき、組み合わせて使用していただく必要があります。2台以上のプローブユニットを増設した場合、絶縁抵抗計測は複数チャンネル同時には計測できません。順次計測します。\*5. プローブユニットは同系統の計測対象に対して最大8台まで増設可能。メインユニットはメジャーテスタそのものであり、プローブユニットは内部に接点を持つ計測プローブと考えることができます。この接点を順次ONさせて、最大8点の負荷を個別に計測します。

オムロン制御機器の最新情報をご覧ください

[www.fa.omron.co.jp](http://www.fa.omron.co.jp) 緊急時のご購入にもご利用ください!

お問い合わせ

☎ 0120-919-066  
9:00~19:00  
(12/31~1/3を除く)

💬 オムロンFAクイックチャット  
9:00~12:00 / 13:00~17:00  
(土日祝日・年末年始・当社休業日を除く)



チャットはこちら

発行: オムロン株式会社

インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

オムロン商品のご用命は